

諸人のここに学びて―校長室から見える風景―(55)

吹奏楽の熱い夏

26日に第73回兵庫県吹奏楽コンクール但馬地区大会が開催されました。今年は豊岡高校が高校の当番校となっており、私も役員の一人として行かせていただきました。(吹奏楽については初心者ですので、各校顧問の先生方と同じところにいるのがなんとも緊張するものでした…)

ステージに立ち、いよいよ演奏するという瞬間の緊張感は何の学校も同じです。発表の時間の何倍も搬入や搬出、音出しやリハーサルなどの準備に時間を要します。大会の運営もまた大変です。そんな場面も初めて見る機会でした。

表彰式では、歓喜の声、悔しさのにじむ表情などにこれまでの努力、積み重ねが改めて感じられました。発表された各中学校、高等学校の生徒のみなさんに心から敬意を表します。それぞれに思いのこもった発表でした。本当におつかれさまでした。

本校の生徒たちも頑張っていました。それぞれの音を一つにする難しさやおもしろさ、達成感などが吹奏楽のたまらない魅力なのでしょう。これから、生徒のみなさんの練習の様子の見方も変わってきてそうです。おつかれさまでした。当日補助員を務めてくれた3年生のみなさん、ありがとう。